

尾形尚子レクチャー報告

加藤守通

東北大学大学院教育学研究科

2005年6月24日、東北大学大学院教育学研究科にて、東北大学創立百周年記念講演の一環として、杜維明 (Tu Weiming) 教授による尾形尚子レクチャーが開催された。杜教授は、1940年雲南省昆明市に生まれた。1961年に台湾の東海大学を卒業後、ハーバード・エンチン研究所の奨学金を得て米国に留学。ハーバード大学にて、1963年に修士の、1968年に博士の学位を取得した。プリンストン大学と南カリフォルニア大学バークレー校で教鞭を執った後に、1981年にハーバード大学に中国史と中国哲学の教授として着任した。杜教授は、儒教に関する深い造詣と西洋やその他の文明に関する幅広い教養を結びつけた現代新儒学を代表する学者として、アジアを中心とした世界の諸大学での教育活動を積極的に展開し、とりわけ中国においては五つの大学から名誉教授の称号を授与されている。また、「文明観の対話」を促進するためにコフィ・アナンによって設立された賢人会議のメンバーに抜擢されるなど、狭義のアカデミーを越えた様々な場でも精力的に活動している。

杜教授は、東北大学教育学部が1999年に開催した「4ヶ国高等教育シンポジウム 21世紀の国家・社会と大学」でも提案者をつとめたことがあり、今回が本研究科における2度目の講演となる。

当日の発表の翻訳を以下に掲載する。